

那覇国際高等学校

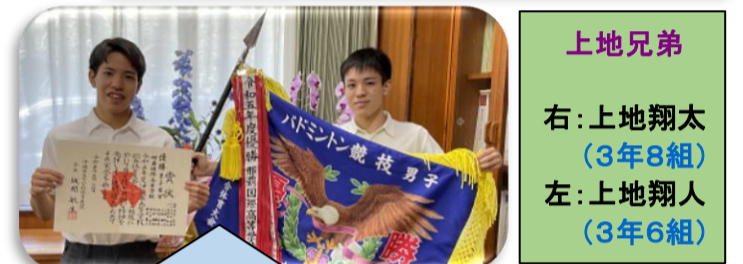
学校だより 第5号



熱戦！県高校総体



男子バド部団体初V！



上地兄弟
右：上地翔太 (3年8組)
左：上地翔人 (3年6組)

県高校総合体育大会が5月中旬から6月上旬にかけて、県内各地で開催され、本校から男女合計264名の選手が大会へ参加しました。団体競技では男子バドミントンが優勝、女子アーチェリー2位、男子卓球、女子ハンド、女子空手がそれぞれ3位になるなどの活躍を見せました。また、個人競技等においても、男子バドミントン、上地兄弟(3年)のダブルスでの2連覇、女子陸上、喜久里彩吹(2-5)さんの「走り幅跳び」「三段跳び」「100m障害」での2年連続の3冠をはじめ、競泳、剣道、すもう競技など多数の競技で上位入賞しました。

僕たち男子バドミントン部は那覇国初の団体優勝を成し遂げることが出来ました。この優勝は、僕たちだけの力だけではなく、応援してくれた学校のみならず先生たちと共に勝ち取ったものだと思います。8月16日から全国大会が北海道で行われます。全力で戦っていくので応援よろしくをお願いします！

今後の行事予定

- 6月
- 6日(火) 進路講演会(1年生)
- 8日(木) 生徒総会
- 9日(金) 体育祭予行演習
- 10日(土) 第1回GTEC検定(希望者)
- 12日(月) 体育祭予行演習(予備日)
- 13日(火) 教育実習生との交流会(昼食時)
- 14日(水) 教育実習生との交流会(昼食時)
- 小論文模試(3年希望者)
- 15日(木) 体育祭準備(終日)
- 16日(金) 第10回体育祭・後夜祭
- 野球部推戴式
- 全体清掃
- 19日(月) 慰霊の日に向けての学習会
- 20日(火) 慰霊の日
- 23日(金) 慰霊の日
- 28日(水) 期末考査(~30日)

競技かるた 団体優勝！ 全国大会へ派遣！



「競技かるた」の第45回全国高等学校選手権大会(沖縄県予選)が5月25日に個人戦、26日に団体戦が開催され、本校競技かるた部が団体戦で優勝し、7月22日に滋賀県大津市にて開催される全国大会へ県代表として派遣されることが決定しました。また、個人戦で上位に入賞した4名が8月上旬に鹿児島県にて開催される「第47回全国高等学校総合文化祭」へ派遣されることになりました。

第1回 野球大会優勝！

昭和薬科大学附属高校、開邦高校、球陽高校、向陽高校、那覇国際高校の5校の野球部で競う「第1回5SK野球大会」が5月27日に「うるま市石川球場」にて、28日に「西崎球場」にて実施され、本校野球部が優勝を果たし「初代王者」に輝きました。また、「打撃賞」に島袋周選手(3-3)、「投手賞」に儀間礼士選手(3-8)が受賞しました。

名言・名句

You'll never find a rainbow if you're looking down.
下を向いていたら、虹を見つけることは絶対出来ないよ。

【解説】これはイギリス出身の映画俳優・映画監督・脚本家・作曲家であったチャーリー・チャップリンの言葉である。サイレント映画時代に名声を博したコメディアンで、世界三大喜劇王とも呼ばれていた。



合格体験記2 (九州大学法学部 一般入試後期) 本校23期生 男性

九州大学を選んだ理由は、前期の大学と難易度が同じくらいで、自分の実力にあっていると考えて選んだ。三年間頑張ってきた自負もあったので、後期でもあまり志望校を下げたくなかったという気持ちがあったため。受験勉強は早くから対策していた人から順当に合格していく印象を受けた。副教科は三年生からの対策でも間に合うが、主要3教科は早めに苦手をなくすことがとても大事だと思う。自分は数学が苦手とその結果志望校のランクを一つ下げることになってしまったため難関大学を目指す後輩諸君には早めの苦手克服で第一志望校合格を達成できるように頑張ってもらいたい。参考になるかわからないが、国語が苦手な人は国語の得意な人と大学等の過去問題を解き、解答を比較したり深く読み込む時間をもつと読解力の向上につながると思う。英語は、文法復習の時間があまり取れない人はVINTAGEで文法事項を単元ごとにさくっと復習することをお勧めする。どの教科にも言えることだが、記述解答制作能力は何度も記述解答を作り、添削を受けないと身につかないものなので、先生方にどんどん頼って添削指導も受けるといいと思う。共通テスト後判定が良くても二次試験に向けて浮かれずに努力しないと、自分のように不合格という結果になってしまうので二次試験まで走り抜けることが必要だと思う。最後に大事なことは一緒に頑張りたいと思える仲間を見つけることだと思う。やはり多くの優秀な友達と教え合ったり、勝負したり、目標にしたりすることでお互いの向上心も刺激されより良い結果を出せるようになると思う。苦しいこともある受験生活だが、粘り強く走り抜け！！

本校23期生(令和5年3月卒業) 男性